



安心して暮らせる

町づくりを目指して

南丹市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委開催

南丹市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会を二月三日・二十七日に開催しました。南丹市高齢者福祉計画・介護保険事業計画は、平成十八年四月からの三カ年計画として策定をするもので

す。

委員会では、委員長に廣野良定さん、副委員長に麻田勝司さんが選ばれたあと、四月以降の介護保険制度の改正点について説明され、従来の制度から介護予防を重視した制度になることが報告されました。南丹市でも、軽度の認定者が増加傾向にあり、今後は高齢者が安心して地域で暮らし続けることができるよう、四月から設置する地域包括支援センターを中心とした地域ケア体制の推進を図っていくことが確認されました。

また、四月から新たな介護保険制度がスタートするのに合わせて一号被保険者（六十五歳以上）の介護保険料基準額の改定案についても検討されました。

この介護保険料については、三月定例議会に条例改正案を上程し、計画書は三月中にまとめられる予定です。

事業計画について話をされる廣野委員長



職員を前に挨拶をされる仲村市長職務執行者

市長職務執行者 仲村脩氏が退任

一月一日から南丹市の新市長就任までの一カ月半、市長職務執行者として職責を果たされた仲村脩氏が退任され、二月二十日、市役所で退任式が行われました。

式では、約二百人の市役所職員を前に、仲村氏が「これからの地方自治はますます厳しくなっていく。市民と行政が一体となったまちづくりを進めてほしい」と挨拶をされ、職員から贈られた花束を胸に、見送りの拍手を背に受けながら、会場を後にされました。

南丹警察署 四月一日スタート

四月一日から、園部警察署は警察署の再編により、名称が「南丹警察署」に改められます。これにより、管轄区域が「南丹市、船井郡」に変わり、旧美山町を管轄していた京北警察署は、右京警察署京北交番となります。

美山地域の方については、四月三日以降の免許証の切り替えが南丹警察署もしくは京北交番のどちらでも可能となります。また、交通安全協会についても、南丹警察署管内での活動となります。



4月1日から「南丹警察署」になります